

テーマ：指定管理者制度について

ファシリテーター：林 健次郎氏（(公財)愛知県文化振興事業団）

第1回 平成28年1月15日（金）午後7時～午後9時

参加者：公募メンバー9名、文化の家事務局5名、同創造スタッフ1名、
ファシリテーター 計15名

- 1 あいさつ
- 2 指定管理者制度とは
- 3 文化の家の現状
- 4 意見交換
- 5 まとめ

◆メリット、デメリットをメンバーのみなさんに書き出してもらい、メリットの中で指定管理者制度導入により民間だとやりやすくなるものについて話し合った。目的（定量と定性）が違っていると評価軸はずれてくるため一概にメリット・デメリットを考えるのは難しかった。

第2回 平成28年2月5日（金）午後7時～午後9時

参加者：公募メンバー11名、文化の家事務局5名、同創造スタッフ1名、
碧南市芸術文化ホール館長 ファシリテーター 計19名

- 1 第1回まとめ
- 2 碧南市芸術文化ホール館長のお話
- 3 質疑応答
- 4 今後取り入れていきたいこと
- 5 まとめ

◆第2回目では碧南市の島館長にお越しいただき直営から指定管理者に替わったところがどのように変わったのかという話を聞いた。指定管理者だからこそできることを聞き、もし文化の家で指定管理者制度を導入するのであればどういうことが考えられるのか話し合った。指定管理者にしても直営にしても人材育成が大切だという意見がでた。

第3回 平成28年3月4日（金）午後7時～午後9時

参加者：公募メンバー8名、文化の家事務局5名

豊川市民文化会館長 ファシリテーター 計15名

- 1 第1、2回目まとめ
- 2 豊川市文化会館長のお話
- 3 質疑応答
- 4 文化の家ができること
- 5 まとめ

◆3回のワーキンググループを通して、管理運営を検討する際まずは状況分析から始まり、何が課題であるかを把握すること、そしてその後に問題解決のためにどのような管理形態が最もベストなのかを考える必要があるという意見になった。